

# 会報 牧振興会だより

56号

## 祝 牧区敬老会

7月10日に牧区敬老会が開催されました。昨年、開催方法を見直し、大きく変更しましたが、昨年を上回る121名の皆様からご参加いただきました。

今年も子どもたちや牧文化協会の皆さんの出演に加えて、お祝いアトラクションとして歌謡ショーを企画しました。ご来場いただいた皆様、今年の敬老会はいかがだったでしょうか。大勢の皆様と共に楽しいひと時を過ごすことができたことをスタッフ一同嬉しく思っています。今回参加できなかった皆様共々、今後のご健康とますますのご長寿を心よりお祈り申し上げます。

また、開催にあたり、ご協力いただきましたご来賓の皆様、民生児童委員の皆様、そして各町内会長様、誠にありがとうございました。

歌謡ショーに出演された小沢あきこさんから、メッセージを寄せいただきました。2面に掲載しましたので是非ご覧ください。



今年も牧小学校の子どもたちから心温まるお祝いメッセージが届きました。



牧育園の子どもたちによる劇遊び「かえるのど自慢」可愛いかえるさんがたくさん登場して、オープニングを盛り上げてくれました。



フラ・マイカイマキの皆さんから本格的なフラダンスを披露していただきました。



牧中学校の皆さんによる発表。音楽部の演奏に合わせて全校生徒で創り上げました。

## 祝 牧区敬老会



小沢あきこ歌謡ショー。新曲の「黒姫ものがたり」に始まり、懐かしい歌もたくさん披露してくださいました。ご来場の皆様一人一人と握手をされて、会場は温かな雰囲気に包まれました。



最後に牧区老人クラブ連合会副会長の星野さんのご発声で、全員で万歳を三唱し、お互いの健康と長寿を祈念しました。

牧振興会の正会員・賛助会員を募集しています!!

お問い合わせ : 025-533-5151

## 小沢あきこさんからのメッセージ

今年、牧区敬老会のステージで歌わせていただくことができ、感激でございました。大先輩の皆さまとのひととき、とっても嬉しかったです！！存知あげたお顔もたくさんありました。

牧の皆さまとの縁は、2002年、牧村文化協会創立10周年記念イベント（夢まつり）の特別公演「弦哲也弾き語りの世界」で、恩師の作曲家・弦先生とご一緒したのが最初でした。その夜、あまりに美味しい日本酒とお米をいただき、そして、牧の皆さんの温もりに触れ、すっかり魅せられて！気付いたら、「亜貴子米」を作ろうという話になっていました。

その後、およそ8年。仕事で行けない時もありましたが、田植えと稻刈りに伺い、その折りに牧の皆さまに、川上笑学館で歌を聞いていただきました。いつしか「川上の歌姫」と呼んでいただくほどに！ ある年は、東京からファンクラブの皆さんをご案内して、一緒に稻刈りしたことも。懐かしい思い出です。

長野県飯田市出身の私にとって、「飯田川」が流れる牧は、まさに第2の故郷のような存在。雪まつりで歌わせていただいたこともありますね！ 先日は、最新曲「黒姫ものがたり」の発売記念コンサートを、長野県信濃町の黒姫童話館で行い、亜貴子米の田んぼを貸してくださっていた、太田修さんご家族が応援に駆けつけてくださいました。

長きに渡るご縁に、心から深く深く感謝しております。牧の皆さまの応援にお応えできるよう、これからもがんばってまいりますね！



### ＜今年度の敬老会を振り返って＞

- よろばたの会に参加されている皆さんに敬老会の感想をお聞きしました。全体としては「大変良かった」という感想が多く、小沢あきこさん歌謡ショーも好評でした。「懐かしい人たちと再会できるのが何よりの楽しみ」との声もありました。また、「入場時、退場時ともにスタッフの対応が丁寧で手際よく、混乱もなくて良かった」「バスの送迎がスムーズだった」など、ありがたい感想もいただきました。要望もいくつかありましたが、次回に向けて改善していかなければと思います。
- 牧振興会福祉部会を中心とするスタッフの反省会で特に話題となったのは、欠席された皆さんにもお届けする祝品（まんじゅう）の扱いです。かねてから改善を求めるご意見をいただきながらも、心待ちにされているお年寄りの方が多いことから、今年もおまんじゅうをお届けすることにしました。しかし、やはり町内会長さんの負担の大きさが改めて課題になりました。来年度は負担を少しでも軽減する方向で再検討したいと思います。
- 敬老会の参加率を高める工夫についても話題になりました。牧区の参加率は市内でもトップクラスですが、それでも2割ちょっとにとどまっているのが実情です。放送も活用して呼び掛けいますが、やはり一番効果があるのは、ご参加いただいた皆様から「とっても良かったし、来年はおまんも一緒にいってみねかね」と知り合いの方々を誘っていただくことかと思います。どうぞよろしくお願いします。
- 来年度も実施時期、会場、内容については、今年度と同様の方向で進めたいと考えています。さらに工夫・改善に努め、より多くの皆様から楽しんでいただけるような敬老会にしたいと思います。



## ～牧振興会の活動あれこれ～

牧振興会では、互いに支え合い、安心して暮らせる地域づくりを目指して、様々な活動に取り組んでいます

「地域助っ人隊」  
草刈り活動

今年も市の委託を受けて、市道を中心とした草刈り作業に取り組みました。連日の猛暑の中での厳しい作業となりましたが、助っ人隊の皆さんのが頑張りで、無事終了することができました。



道路を覆い尽くすように草が生い茂った場所も、作業後はこんなにスッキリ！

助っ人隊のメンバーを募集しています!!

「どこでもドア」  
買物ツアー

「どこでもドア」は、買物等のお手伝いをする生活支援事業です。毎週火曜日は「農協牧店舗」、木曜日には「ひらせい」を中心に区外へ出かけます。



会員の皆さんのご利用をお待ちしています!!

子育て支援事業  
「わんぱく村」

わんぱく村第2弾のテーマは「竹灯ろうに絵を描こう」今回は初の試みとして、有田地区公民館との共同開催でした。有田地区からも16名の子どもたちが参加し、活動を通して交流を深めることができました。



みんな驚くほど夢中になって作品づくりに取り組みました。完成作品は11月の牧文化展や2月の雪まつり（「灯の回廊」）で展示されます。

紙飛行機飛ばしやけん玉、コマ回し、「パンツのゴムひも」ゲームなども楽みました。

わんぱく村第3弾は、10月18日(土)開催のディキャンプ in 高尾伏兵キャンプ場!! 詳しくは保育園・小中学校を通して配布されるチラシをご覧ください

広告の掲載を募集しています。(賛助会員(団体)限定)

お問い合わせ:025-533-5151

地域支え合い事業  
「よろばたの会」

参加者  
募集中!!

毎週、火・水・金曜日の午前中に開催しています。車で送迎します。いつでも見学やお試し参加できますので、皆さん、お誘い合わせて、ぜひお出かけください。



子どもたちと一緒に、ペットボトルで人形作り



毎週水曜日には介護予防教室  
が開催されます



山口町内会での出前サロン

「よろばたの会」のお手伝いをしていただけるスタッフを募集しています。  
詳しくは牧振興会までお問合せください。

お知らせ!!

「牧っこ秋まつり」～牧っていいねを体感しよう～  
今年は11月1日(土)開催！

今年も牧体育館・コミュニティプラザを会場に、「牧っこ秋まつり」を開催します。保育園、小・中学校、牧文化協会の発表に加え、出店やお楽しみ抽選会、段ボール迷路などもあります。また、今年は体育館で子どもも大人も楽しめる遊びのコーナーも設ける予定です。どうぞお楽しみに。大勢の皆さんのご来場をお待ちしています。

巨大・珍形農産物大募集!! (夏野菜の写真もOK !!)

「地域のお宝視察研修ツアーア」 参加者募集！ 詳しくは案内チラシをご覧ください。

日 時：10月23日(木) 9時00分 コミュニティプラザ前集合

見学先：日本スキー発祥記念館、金谷地区公民館、釜蓋遺跡など

令和7年度会費納入ありがとうございました

正会員・賛助会員の皆様におかれましては、令和7年度の会費納入にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございました。また、会費の納付にご尽力いただきました町内会長様をはじめとする関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

人口・戸数の減少に伴い、会員数も減ってきておりましたが、新たに正会員、賛助会員としてご加入いただいた方もありました。ありがとうございます。引き続き新会員を募集していますので、牧振興会の活動趣旨にご賛同いただける方は、事務局までご連絡ください。

今後も互いに支え合い、安心して暮らしていく地域づくりを目指して活動してまいります。



朝夕の涼しさによく秋の気配を感じられるようになってきました。それにしても今夏の高温と少雨による渇水は災害級でした。振興会があるコミュニティプラザは、上越市の給水スポットに指定され、連日大勢の方が水を求めてやってきました。そんな様子を眺めながら、ふと思い出したのは、牧村民歌の一節です。「このこの村の水のゆたけさ」本当にこの歌詞のとおりだなと、つくづく感じた夏でした。

収穫の秋を迎え、あちらこちらで稻刈風景が見られます。牧の田んぼも高温と水不足に見舞われましたが、苦労して育てたお米、実り多いことを祈っています。



色づき始めた棚田とそば畑  
(泉地内)